



アルペン 女子大回転(GS)



村岡桃佳選手が連覇の金メダル獲得！ 本堂杏実選手が7位入賞！

日本からは5名の選手が出場し、女子座位の村岡桃佳選手が金メダルを獲得。北京パラリンピックで3個目の金メダルであり、大回転はピョンチャンパラリンピックからの連覇となります。また、女子立位の本堂杏実選手が7位入賞しました。

【日本選手の成績】

■女子

▼座位

優勝 村岡 桃佳 (LW10-2/埼玉県、トヨタ自動車株式会社) 2分02秒27
(1st RUN:2位 1分01秒76/2nd RUN:1位 1分00秒51)

DNF 田中 佳子 (LW12-2/長野県、株式会社Tポイント・ジャパン)

DNF 原田 紀香(LW12-1/京都府、株式会社セールスフォース・ジャパン)

DNF:途中棄権

▼立位

7位 本堂 杏実 (LW6/8-2/埼玉県、株式会社コーセー/日本体育大学大学院) 2分11秒07
(1st RUN:10位 1分03秒58/2nd RUN:7位 1分07秒49)

13位 神山 則子(LW9-2/兵庫県、テス・エンジニアリング株式会社) 2分26秒22
(1st RUN:16位 1分10秒48/2nd RUN:14位 1分15秒74)

[優勝:張 夢秋(中国) 1分55秒12]

▼村岡 桃佳選手

前回の平昌パラリンピックでも金メダルを獲得しており、自身も得意としている種目であるため、絶対に金メダルを獲りたいという気持ちで臨みました。1本目は緊張のあまり思うような滑りができませんでしたが、2本目では自身の力を発揮でき、2位と大差をつけて優勝したことは本当に嬉しかったです。明日、最終戦となるSLとなります。今回の北京パラリンピックの良い締めくくりとなるよう、楽しく自分らしい滑りを目指して頑張ります！

▼本堂 杏実選手

技術系種目で入賞できたこと、とても嬉しく思います。1本目はターンが遅れてしまい、板をずらす箇所などがあり、中々スピードを繋げることができませんでした。2本目では身体を動かして下部へスピードを繋げることができました。明日のSLでは自分らしく、楽しく滑りたいと思います。最後まで応援宜しくお願い致します。



Photo / Isao HORIKIRI

